仁多地域学校再編統合推進委員会
令和7年度第2回通学部会

日時 令和7年8月28日(木) 19:00~19:30
場所 役場仁多庁舎4階大会議室

あいさつ

〔協議事項〕

1 第1回通学部会での質疑について(保留事項)

・通学バスダイヤにかかる質問事項【資料1、2】

- (1) 登校時、車酔いが懸念されるため、仁多中学校より先に仁多小学校へ行くルートへ変更ができないか

路線バスのルートは【資料2】のとおりです。小学校へ先に行くルートを検討した場合、奥出雲交通の事務所へ到着する時間が遅くなるため、出発時刻等を大幅に変更しなければならず、ダイヤが組めないため、対応が出来ません。(奥出雲交通へ確認済み)

- (2) 下校時の15時便について、仁多中学校の一斉下校日にバスの時刻が変動するのであれば、仁多中学校から仁多小学校へ行くルートとすれば時刻に変更が生じないのではないかと

仁多中学校の時程の都合があるため、ルートの変更は出来ませんが、仁多小学校出発後に経由するバス停(奥出雲病院)の出発時間は、通常、余裕を持って設定していますので、中学校経由時は奥出雲病院のバス停の出発時間を早めるなどし、通学利用されるバス停への遅れが生じないようにダイヤを調整し対応させていただきます。(奥出雲交通へ確認済み)

・遠距離通学費補助金にかかる質問事項

- (1) 客観的な見解により必要と認められる場合などは、2kmという基準に関係なく補助金が支給出来るような検討ができないか。

ご質問のとおり、補助基準について客観的な見解となると、補助金支給基準の判断が曖昧になってしまうため、基本的には2kmという距離を基準とさせていただきたいと思っております。

<参考>

〔対象〕

バス通学児童：自宅から最寄りのバス停までの距離が2km以上の児童保護者

徒歩通学児童：自宅から学校までの距離が2km以上の児童保護者

〔金額〕

月／1千円×12ヶ月＝年間／12千円

・その他の質問事項

- (1) 横田児童クラブではアプリを導入し、児童クラブと保護者間の連絡をされているとの事だが、仁多児童クラブにおいても導入を予定されているか。

令和8年度より導入予定です。(こども家庭支援課へ確認済み)

(教育委員会より)

- ・レジュメに沿って第1回通学部会での質疑(保留事項)に回答

【参加委員発言要旨】

- ・阿井線について、尾白、見寄を経由するルートの検討はありましたか。

→(教育委員会)奥出雲交通(株)と検討を実施しました。阿井線の通常ルートは国道432号線を通るルートですが、尾白、見寄を経由するルートも日に数本ございます。登校時と下校時に尾白と見寄を経由するルートを検討した場合、どうしても時間を要するため、次のダイヤに間に合わない等の問題が発生し、対応が出来ないという結論でございました。

- ・補助基準について統合後も状況を把握しながら継続して検討をお願いしたい。

→(教育委員会)横田小学校においては、1学期が終わったところで、振り返りのため保護者アンケートを実施しています。仁多小学校においても同様に保護者や児童の意見把握を実施する予定です。

2 その他

○第3回通学部会：令和 年 月 日() 19:00～20:00

- ・協議事項：